農林水産省登録 第11574号 殺菌剤 ●有効成分:チオファネートメチル 70.0% 殺菌剤分類 1 トップジンM水和剤 性:普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)

効果・薬害等の注意(抜粋)

- ──使用量に合わせ薬剤を調製し、使いきってください。
- ●ボルドー液との混用はさけてください。
- ●かんきつの貯蔵病害防除に使用する場合には、収穫前3週間以内〔かんきつ (みかんを除く)の場合には収穫前2~3週間の間)に1回散布すると効果的 です。
- ●りんごの腐らん病に対しては、生育期の通年散布としてください。(感染侵入 阳(上)
- ●ぶどうに使用する場合、幼果期以降の散布は果粉の溶脱や果実の汚れを生 じるおそれがあるので注意してください。
- ●いちじくに対して灌注処理する場合は、次の事項に注意してください。
- ○1ヶ月間隔で使用することをおすすめします。
- ○生育抑制などの薬害を生じるおそれがあるので、ポット栽培などの根域が 抑制される栽培条件での使用はさけてください。
- ●果樹の白紋羽病に対し灌注処理する場合は樹幹部周辺の土壌を木の大きさ に応じて掘りあげ、根を露出させ、病根をていねいに除去したのち、所定濃度 の希釈液を1本当たり成木では200~300ℓ、苗木では20~30ℓ灌注して
- ●大型散布機で使用する場合には、各散布機種の散布基準に従って実施して ください。
- ●いちごに対して使用する場合には下記の注意を守ってください。
- ① 萎黄病防除に使用する場合には下記の注意を守ってください。
- i)萎黄病多発地では本剤の浸漬処理、灌注処理のみでは効果が不十分な 場合もあるので、植付前には土壌くん蒸を行い、本剤処理との組合せ で防除すると有効です。
- ii)灌注する場合は下記の注意を守ってください。
- a)土壌の種類や条件によって効果に差が認められるので注意してくだ さい。
- b)萎黄病は、土壌温度の高い時(20℃以上)に発生しやすいので、地温 の高い仮植時期に処理してください。
- c)土壌条件などによっては葉色が劣ったり、多少生育抑制のみられる 場合もありますが、その後の生育や収量への影響は認められていま
- iii)苗根部浸漬する場合は、浸漬時間が長く(所定時間以上)なると薬害 (活着不良)を生じるおそれがあるので、処理時間を厳守してください。
- ②うどんこ病防除に使用する場合は下記の注意を守ってください。 i) 株浸漬する場合は下記の注意を守ってください。
 - a)株冷蔵栽培いちごの定植時に、無病苗を得るため、冷蔵前に処理す るものです。うどんこ病の発生まん延時の防除とは異なるので注意
 - b)浸漬処理薬液が葉裏まで十分付着するように薬液には展着剤を加用 し、水洗した苗株を株全体がつかるように浸漬し、苗を薬液中で2~3 回上下にゆすってください。
 - c)本剤処理した苗株は、水洗せずに半乾きとした後、ビニール袋に入れ、 慣行に従って冷蔵してください。
 - d)冷蔵後、定植前の処理では、効果が劣ることがあるので、必ず冷蔵前 に処理してください。
- ii)散布する場合は、葉及び果実に汚れを生じるおそれがあるので注意し
- ●だいずの紫斑病防除には、種子消毒のみでは不十分なので生育期の散布に よる防除と組み合わせて使用してください。散布は落花後~若莢期に2~3 回散布してください。
- ●れんこんに使用する場合、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。 ●かんしょ、さといもの種いも消毒後は、水洗せずに薬液が乾いてから植え付
- けてください。薬剤処理した種いもは食糧・飼料に使用しないでください。
- ●麦の雪腐病防除に使用する場合、散布液量は10アール当り100ℓが標準で す。なお1回散布の場合はなるべく根雪近くに行なってください。
- ●小麦の少量散布で使用する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した 乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。

- ●水稲の種子消毒では次の注意を守ってください。
- ○消毒後は水洗せずに浸種または、は種してください。
- ○浸漬処理薬液の温度は10℃以下をさけてください。
- ○籾と薬液の容量比は1:1以上とし、種籾はサラン網などの目のあらい袋を 用い、薬液処理時によくゆすってください。
- ○低濃度(300~500倍)長時間浸漬の場合は、浸漬処理中1~2回かくは
- ○処理済み種子を浸種するときは次の注意を守ってください。
- ①処理した種籾は少なくとも数時間は放置して風乾後浸種してください。 ②浸種は停滞水中で行なってください。
- ③浴比は1:2とし、水の交換はしないでください。ただし液温が高温の場 合など、酸素不足になるおそれがあるときは、静かに換水してください。 ○薬剤処理した種子は、食糧、飼料に使用しないでください。
- ●アスパラガスの茎枯病防除は、収穫打ち切り後、残茎を取り除き新しく萌芽 した茎を対象としてください。
- ●カラー及び花はすに使用する場合は、湛水状態で使用しないでください。ま た、使用後14日間は入水しないでください。
- ●チューリップの球根粉衣は、植付前又は貯蔵前に球根1kgに対し、本剤1gを 均一に粉衣してください。
- ●たばこの親床での処理はは種後10日目から1週間間隔で、子床での処理は 仮植後7日目から1週間間隔で薬液を散布してください。
- ●過度の連用をさけ、作用性の異なる薬剤と組合わせ、輪番で使用してくださ
- ●蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。 また、桑に使用後3日間は蚕に桑葉を給餌しないでください。
- ●本剤を使用した場合には、ベノミルを含む剤を使用しないでください。ただ し、種子への処理、種籾への処理及び塗布処理は除きます。
- ●適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は、使用者 の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用してください。
- ●使用方法などを厳守してください。特に初めて使用する場合は、病害虫防除 所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。

📐安全使用上の注意 🤝 🖺





- ●眼に対して弱い刺激性があるので、眼に入らないように注意してください。 眼に入った場合には直ちに水洗してください。
- ●使用の際は、農薬用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着 用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいを するとともに、衣服を交換してください。
- ●作業時に着用していた衣服などは、他のものとは分けて洗濯してください。
- ●かぶれやすい体質の人は、取扱いに十分注意してください。
- ●街路、公園等で使用する場合は、使用中及び使用後(少なくとも使用当日)に、 小児や使用に関係のない者が使用区域に立ち入らないよう、縄囲いや立て札 を立てるなど配慮し、人畜などに被害を及ぼさないよう注意を払ってください。

!\常温煙霧の場合の注意(ハウスなど)

- ●専用の常温煙霧機により、所定の方法で煙霧してください。特に常温煙霧装 置の選定及び使用に当たっては、病害虫防除所等関係機関の指導を受けて ください。
- ●作業はできるだけ夕刻行い、作業終了後6時間以上密閉してください。でき れば翌朝までとしてください。
- ●常温煙霧中はハウス内に入らないでください。また、常温煙霧終了後はハウ スを開放し、十分に換気した後に入室してください。

水産動植物への影響:水産動植物(魚類)に影響を及ぼすおそれがあるので、 河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用し てください。浸漬後の薬液は、河川等に流さず、水産動 植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

保管:密封し、直射日光をさけ、食品と区別して、小児の手の届かない冷涼・乾燥

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●防除日誌を記帳しましょう。

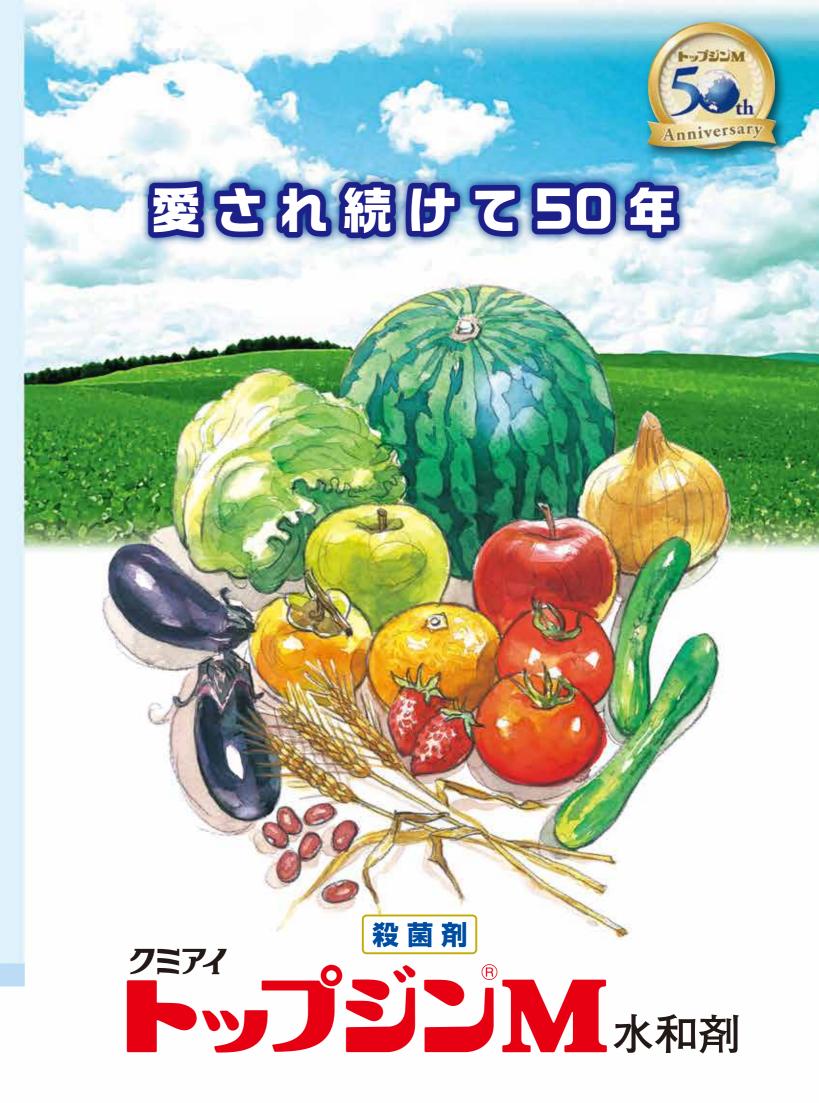




自然に学び 自然を守る

本社:東京都台東区池之端1-4-26 〒110-8782 TEL03-3822-5036 ホームページアドレス https://www.kumiai-chem.co.jp





■適用症害と使用方法

100	//=#/m.42	海田库中有	≥.in/o.*//+/	(古田) 古田	/ 		総使用回数*	/± m + `+
200			希釈倍数(倍 <i>)</i> 	使用液量 	使用時期* 	本剤		使用力法 ————————————————————————————————————
1500 1500	かぼちゃ		1,000					
500 10	きゅうり							
1000-2000 1000-2000 1000-2000 100-3000 100-	ふり粘(害物田)				前口			
Public Marie Radio 1000			1,500~2,000		ע עפּ	5 🗇	6 回 (種子への処理は1回)	
下下の下で、対すり、東京の、1900年 1,000						5 <u>P</u>	6 四	
1.00				100~3000				
### 1.500 - 2.000			1.000		収穫開始7日前まで※			散 布
LU-25			.,	7.00	- AND THE PROPERTY OF THE PROP			
LU-25							4 /種子への処理は1回\	
1000 1000	ヒーマン		4,000~6,000		# D		4 回 (は種後は3回 /)	
100	ししとう	黒枯病	10,000		則日	3 回	3 回	
1.000 38/m² 21 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 1 日 2 日 2 日 2 日 1 日 2	ベロン	つろ林病 陥没病 菌核病	1 500~2 000				5 回 / 種子への処理は1回 \	
1.500 1.	<u> </u>		1,500 -2,000				3 四 (塗布は1回、散布は3回/	
1.500	にら	白斑葉枯病、乾腐病	1.000	3ℓ/m²	21 H		2 回 (種子への処理は1回)	
P	(65)		1,000			1 🗇		灌 注
およっと 1.500~2.000 1.500~2.000 1.500~2.000 1.500 1			1,500	1.5l/m²	45 ⊟		/ 種子への処理は1回 \	
「京の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	レタス	9 を怕抦			7 日		4 四 (灌注は1回、散布は2回/	
(本代) 日本の	は対したフ	菌核病、灰色かび病	1 500- 3 000		21 🗆			
世ルリー 対点病 1500 日 1500 日 1500 日 1500 日 1500 日 1 500 日 1 4 日 1 6 日 1 4 日 1 6 日 1 6 日 1 4 日 1 6 日 1 6 日 1 4 日 1 6 日	非治球レンス		1,500~2,000		21 0			
世の 世の 世の 世の 世の 世の 世の 世の	はくさい				7 日			
世世 東京病 1000	セルリー		1.500		60 H	2 🗇		
## 1000~1,000 100~300			1,000					
プロンリー			1000				□ □ □ は種後は2回 /	散 布
14 日 15 日	キャベツ			/ IUa	3 H			
おりかけ おりか おりかけ おりか おりかけ おりか おりかけ おりかけ まかけ おりかけ おりかけ おりかけ おりかけ おりかけ おりかけ まかけ おりかけ まかけ	ブロッコリー				14 日			
27-2 第3 年			2,000					
200	れんこん	褐斑病			前口		3 🗓	
100 10		葉すす病	1.500		ם המ			
1,000 一	ズッキーニ	-101	1,000					
(1.00		つとんご病	1.000			3 回		E / 1884 1974
要求付待	いちご		1,000	_			4 四 (
東京大家治療 現成業技術		菱黄病	300~500	20/m²				
小価核県、灰色腐敗病 500		里占带杜疟	1,000	36/1115			-	准 注
	未ためると				14 []	6 🗇	/ F7. ONTHILL	勘 布
反応原院院 500	たまねぎ	小菌核病、灰色腐敗病	500~1,000	/10a	前日			HX III
### 250 100~3004/10a 7 日 3 回 1 回 数 布	7001100	灰色腐敗病	500	_	定植直前	(5 回)	無人航空機散布は3回、散布は5回/	5分間苗根部浸漬
おさで 表示の説明は1回				100 0000/10		0 -		
大学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		小菌核腐敗病	1,000	100~300k/10a	/ 日	3 🔟	/種フ。の加畑は1月)	散 仇
おさ 要品解、無腐核病、小菌核腐敗病 250 30×60m.土壌 変換の 20				チェーンポット1冊			横丁への処理は「固、「 苗根部浸清及び	
Sample	ねぎ	萎凋病、黒腐菌核病、小菌核腐敗病	250				5 回 苗床灌注は合計1回	苗床灌注
型の				約5ℓ)当り0.5~1ℓ	定植直前	1 🗆	散布及び株元散布は 合計3回	
Sociation Substitution Subst		萎凋病、小荣核腐敗病		_				3分間苗根部浸漬
(上さか 10-15病 白星病			200	700.0/.0		0 -		30分間苗根部浸漬
食用や口 製造さび定 1500 1500 1500 16間で 100 1			1,000		7 日		1.1	
食用さく 機関病 1,500 1,000			E0	100~300k/10a	拉什並			
食用べにばな(花) 飲塩病 1,500 100~300k 14 日 2 回 3 回 (種子への処理は1回) 散布 みしまさいこ 炊炬病 1,000 30 日 100~300k 対抗療 1,000 30 日 100~300k 対抗療 1,000~2,000 大比水流病 30 日 100~300k 対抗療 1,000~2,000 大比水流病 1,000~1,500 大いたきつ(みかんを除く) 大砂病病 1,000~1,500 大いたきつ(みかんを除く) 大砂病病 1,000~1,500 大いたきの(みかんを除く) 大砂病病 1,000~1,500 大いたきの(みかんを除く) 前日 100 企業市は3回、施市以別 第本は3回、施市以別 第本は3回、施市以別 第本は3回、施市以別 第本は3回、施市以別 第本は3回、産業は3回 数 布 かんで協力 かんとではあれるし かんとではあれるし なし(油水) 上地水流ののでは、2000 大のでのと 100 大ののでは、2000 大ののでのと 200~700k 大ののでののでのと 200~700k 大ののでのと 200~700k 大ののでのと 200~700k 大ののでのと 200~700k 大ののでのと 200~700k 大ののでのと 200~700k 大ののでのと 200~700k 大ののでののでののでののでののでは、2000 大ののでののでののでののでののでののでののでののでののでののでののでがないのでのでののでののでののでののでののでののでののでののでののでののでののでのの			30	_		1 🖂	I U	环依瞬间 / 反
おしまさいて 対距病 1,000 100-300 14日(ただし、伏せ込み			1,500					
## およさいこ 技術病						2 🗇	3 回 (種子への処理は1回)	散 布
かしまさいご 関連病 1,000 30 日 1 回 30分間苗沼 甘草 株枯病 200 一種付前 1 回 1 回 30分間苗沼 たばて(箇床) 腰折病 1,000 2ℓ/m² 苗床期 2 回 2 回 散 布 たらのき 天台か病 1,000 2ℓ/m² 苗床期 2 回 3 回 (伏せ込み前は2回) 数 布 あけび(果実) うどんご病 1,000 7 日 3 回 3 回 3 回 ※付せ込み後は3回 数 不 みかん そうか病 1,000 7 日 3 回 3 回 3 回 ※ 回 (伏せ込み後は3回) 数 布 みかん 所蔵病害(黒斑病) 2,000 7 日 3 回 3 回 3 回 ※ 回 (伏せ込み後は3回) ※ 回 (伏せ込み後は3回) 数 の (伏せ込み後は3回) 数 の (伏せ込み後は3回) 数 布 かんきつ (みかんを除く) 貯蔵病害(黒斑病) 2,000 200~7002 100 ※ 回 (大田歌市は3回) 数 の (大田歌市は3回)	みつば	菌核病	2,000	/10a			0 日 (は種後は2回 /	HX III
技術	みしまさいこ		1.000					
たらのき 表示				_		1 0	1 🗇	30分間苗浸漬
# Ruth				00/3				
### 2.000	だはこ(苗床)			≥ℓ/m²	苗体期	2 0	2 回	散 布
おけび(果実) うどんご病 1,000 /10a 7 日 3 回 3 回 章 か 作 で	たらのま	芽枯症	2,000	0.1~0.3ℓ/m²	伏せ込み後萌芽前(21日)	1 📵	。 👨 / 伏せ込み前は2回 \	駒木散布
おかん	にりいさ	そうか病	1,500	200~700l	伏せ込み前(60日)	2 📵	^{3 凹} \伏せ込み後は1回 <i> </i>	
みかん 灰色かび病、そうか病 1,000~1,500 貯蔵病害(黒斑病) 2,000 200~7000 貯蔵病害(黒斑病) 2,000 10 200~7000 前 日 5 回 8 回 (金布は3回、	あけび(果実)				7 7	3 🗓	3 🛛	ex 17
かんきつ (みかんを除く) 貯蔵病害(黒斑病) 2,000~3,000 力んご(苗木) な し(苗木) な し(苗木) 無屋病、のでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは		トそうか病	. 20	00/10-				
かんきつ (みかんを除く) 貯蔵病害(黒斑病) 2,000~3,000 力んご(苗木) な し(苗木) な し(苗木) 無屋病、のでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは				8t/10a	4~6月		/ 涂本什つ同 \	空中散布
おんさら	みかん	灰色かび病、そうか病	1,000~1,500	86/10a	4~6月			空中散布
おかんきら	みかん	灰色かび病、そうか病	1,000~1,500	8€/10a	4~6月	5 📵	参布は3回、 参布は3回、 散布・空中散布及び 無人航空機散布は合計5回/	空中散布
輪紋病、すず浜病、すず斑病 1,000~1,500		灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病)	1,000~1,500 2,000		4~6月	5 回		空中散布
りんご (苗木) かし (正本) 自紋羽病 500~1,000 休眠期~生育期 10 回 (塗布は3回 灌注は1回、散布は6回) なし (苗木) なし (苗木) なし (苗木) なし (黄ん病 1,000~2,000 (原うん病 1,000~2,000 (東設方成、同れ症(胴枯病菌)、胴枯病 1,000~2,000 (東記方成、反色がび病、褐斑病、うどんご病 1,000~2,000 (東記方病、反色がび病、褐斑病、うどんご病 1,000~2,000 (大眠期) 前日 6回 11回 11回 11回 11回 11回 11回 10回 10分間根部 ぶどう (原病、芽枯病 1,000~1,500 1,000~2,000 前日 6回 11回	かんきつ	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病)	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000	200~7000		5 回		_ , ,
禁止 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大	かんきつ	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病) 貯蔵病害(黒斑病)	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 2,000	200~7000		5 回		_ , ,
Dんご(苗木) な し(苗木) は (田木) は (かんきつ (みかんを除く)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 2,000	200~7000			8 回(塗布は3回、散布及び無人航空機散布は合計5回)	_ , ,
かんご(苗木) な し(苗木) まなし (福村前) まままままままままままままままままままままままままままままままままままま	かんきつ (みかんを除く)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ)	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 2,000 1,000~1,500	200~7000			8 回(塗布は3回、散布及び無人航空機散布は合計5回)	_ , ,
なし(苗木) 日秋羽柄 500 一 値付削 1 回 6 回 10分筒根部 なし 黒星病、うどんご病 1,000~2,000 前日 6 回 11 回 (塗布は3回、灌注は1回 体服卵的新市は1回 生育卵の散布は1回 生育卵の散布は1回 生育卵の散布は1回 生育卵の散布は1回 大銀卵の散布は1回 生育卵の散布は1回 生育卵の食用の生育卵の生育卵の生育卵の生育卵の生育卵の生育卵の生育卵の生育卵の生育卵の生育卵	かんきつ (みかんを除く)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ)	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 2,000 1,000~1,500 1,000~2,000	200~7000	前日		8 回(塗布は3回、散布及び無人航空機散布は合計5回)	散 布
大田 1 1 1 1 1 1 1 1 1	かんきつ (みかんを除く) りんご	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000	200~7000	前 日 休眠期~生育期	6 回	8 回 (塗布は3回、散布及び 無人外空機散布は合計5回) (無人外空機散布は合計5回) (塗布は3回) (灌注は1回、散布は6回)	散布灌注
なし 原ろん病 1,000 [かんきつ (みかんを除く) りんご	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000	200~7000	前 日 休眠期~生育期	6 回	8 回 (塗布は3回、散布及び 無人外空機散布は合計5回) (無人外空機散布は合計5回) (塗布は3回) (灌注は1回、散布は6回)	散 布
輪紋病、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病 1,000~1,500 200~7000	かんきつ (みかんを除く) りんご	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000	200~7000	前 日 休眠期~生育期 植付前	6 回	8 回 (業布は3回、散布及び 無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回	散 布 灌 注 10分間根部浸漬
輪紋病、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病 1,000~1,500 200~7000	かんきつ (みかんを除く) りんご りんご(苗木) な し(苗木)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 500~1,000	200~7000	前 日 休眠期~生育期 植付前	6 回	8 回 (塗布は3回、散布及び 無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回	散 布 灌 注 10分間根部浸漬
無 ぶどう 一 院腐病、芽枯病 一 苦腐病 	かんきつ (みかんを除く) りんご りんご(苗木) な し(苗木)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~2,000	200~700l /10a	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期	6 0	8 回 (塗布は3回、散布及び 無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回	散 布 灌 注 10分間根部浸漬
ぶどう 晩腐病、芽枯病 1,000 45 日 苦腐病 1,000~1,500	かんきつ (みかんを除く) りんご りんご(苗木) な し(苗木)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、うどんこ病 腐らん病 無全病、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000 1,000 1,000~1,500	200~700ℓ /10a — 	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期	6 0	8 回 (塗布は3回、散布及び 無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回	散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注
苦腐病 1,000~1,500 (工月初の飲用は1日)	かんきつ (みかんを除く) りんご ちんご(苗木) な し(苗木)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すず斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、うどんこ病 腐らん病 黒とう病、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病 黒とう病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 1,000~2,000	200~700ℓ /10a — 	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日	6 0	8 回 (塗布は3回、散布及び無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回 11 回 (塗布は3回、灌注は1回、水眠期の散布は1回 生育期の散布は6回)	散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注
1 44774 1 000 TOO 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	かんきつ (みかんを除く) りんご ちんご(苗木) な し(苗木)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、うどんこ病 腐らん病 黒とう病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病 晩腐病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 1,000~2,000 1,000~2,000	200~700ℓ /10a — 	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日	6 0	8 回 (散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注
/ 泽左け2同 /	かんきつ (みかんを除く) りんご ちんご(苗木) な し(苗木)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(青かび病、緑かび病、軸腐病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、うどんこ病 腐らん病 輪紋病、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病 黒とう病、灰色かび病、褐斑病、うざんこ病 晩腐病、芽枯病 苦腐病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~1,500	200~700l /10a — 200~700l /10a	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日	6 0	8 回 (散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注 散 布
14 日 13 同 1 m T T T T T T T T T T T T T T T T T T	かんきつ (みかんを除く) りんご りんご(苗木) な し(苗木)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、うどんこ病 腐らん病 黒とう病、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病 黒とう病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病 晩腐病、芽枯病 苦腐病 白紋羽病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~1,500 1,000~1,500 300~500	200~700l /10a — 200~700l /10a	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日	6 0	8 回 (散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注
灰斑病	かんきつ (みかんを除く) りんご ちんご(苗木) な し(苗木)	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、うどんご病 (腐らん病 無をが、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病 黒とう病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病 晩腐病、芽枯病 苦腐病 白紋羽病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 1,000~2,000 1,000~1,500 300~500 800	200~700l /10a — 200~700l /10a	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日 45 日 収穫後(7月上旬~9月上旬)	6 0	8 回 (※布は3回、散布及び 無人航空機散布は合計5回) 10 回 (※布は3回 灌注は1回、散布は6回) 6 回 11 回 (※布は3回、灌注は1回) 休眠期の散布は1回 生育期の散布は6回) 5 回 (休眠期の散布は1回) 4 に対して、一般のでは1回) 5 に変布は3回 (本眠期の散布は1回)	散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注 散 布
	かんきつ (みかんを除く) りんご(苗木) な し(苗木) なし	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、つどんこ病 腐らん病 輪紋病、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病 黒とう病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病 晩腐病、芽枯病 苦腐病 白紋羽病	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~1,500 1,000~1,500 300~500	200~700l /10a — 200~700l /10a	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日 45 日 収穫後(7月上旬~9月上旬)	6 0 6 0 7 0 7 0 7 0 7 0 7 0 7 0 7 0 7 0	8 回 (業布は3回、散布及び 無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回 11 回 (塗布は3回、灌注は1回、休眠期の散布は1回) 5 回 (休眠期の散布は1回) 5 回 (休眠期の散布は1回) 7 回 (散布は3回、灌注は1回) 7 回 (散布は3回、灌注は1回)	散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注 散 布
おっとっ 灰星病、せん孔病、幼果園核病 /10a 14 日 3 回 6 回(塗布は3回、散布は3回) 散 作	かんきつ (みかんを除く) りんご(苗木) なし(苗木) なし、ぶどう びわ	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、うどんこ病 腐らん病 無とう病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病 晩腐病、 表情 、一般のでは、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 1,000~2,000 1,000~1,500 300~500 800	200~7000 /10a — 200~7000 /10a	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日 45 日 収穫後(7月上旬~9月上旬) 14 日 前 日	6 0 1 0 3 0 6 0	8 回 (塗布は3回、散布及び 無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回 11 回 (塗布は3回、灌注は1回 休眠期の散布は1回 生育期の散布は1回 生育期の散布は1回) 7 回 (散布は3回、灌注は1回) 7 回 (散布は3回、灌注は1回) 9 回 (塗布は3回、灌注は1回)	散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注 散 布
	かんきつ (みかんを除く) りんご(苗木) な し(苗木) なし	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、つどんこ病 腐らん病 輪紋病、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病 黒とう病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病 晩腐病、芽枯病 苦腐病 白紋羽病	1,000~1,500 2,000 2,000 2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~1,500 1,000~1,500 300~500 800 800~1,000	200~700l /10a — 200~700l /10a — 200~700l	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日 45 日 収穫後(7月上旬~9月上旬)	6 0 6 0 7 0 7 0 7 0 7 0 7 0 7 0 7 0 7 0	8 回 (塗布は3回、散布及び無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回 11 回 (塗布は3回、灌注は1回、水眠期の散布は1回生育期の散布は1回生育期の散布は1回生育期の散布は1回な事がある。) では、変布は3回、準本は3回、変布は3回、変布は3回、変布は3回、変布は3回、変布は3回、変布は3回、で変形は3回、変形は3回、変形は3回、が変形は3回ので変形がある。	散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注 散 布
カチュー・マー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	かんきつ (みかんを除く) りんご(苗木) なし(苗木) なし がどう びわ かりん、マルメロ おうとう	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、うどんこ病 腐らん病 無とう病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病 晩腐病、 表情 、一般のでは、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に、大変に	1,000~1,500 2,000 2,000~3,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 1,000~1,500 300~500 800	200~700l /10a — 200~700l /10a — 200~700l	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日 45 日 収穫後(7月上旬~9月上旬) 14 日 前 日 14 日	6 0 1 0 3 0 6 0 3 0	8 回 (塗布は3回、散布及び無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回 11 回 (塗布は3回、灌注は1回、水眠期の散布は1回生育期の散布は1回生育期の散布は1回生育期の散布は1回な事がある。) では、変布は3回、準本は3回、変布は3回、変布は3回、変布は3回、変布は3回、変布は3回、変布は3回、で変形は3回、変形は3回、変形は3回、が変形は3回ので変形がある。	散 布 灌 注 10分間根部浸漬 灌 注 散 布
かき	かんきつ (みかんを除く) りんご(苗木) なし(苗木) なし がどう びわ かりん、マルメロ おうとう	灰色かび病、そうか病 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 貯蔵病害(黒斑病) 輪紋病、すす点病、すす斑病 腐らん病、モニリア病(実腐れ) 黒星病、黒点病、褐斑病、うどんこ病 白紋羽病 黒星病、うどんご病 (扇らん病 輪紋病、心腐れ症(胴枯病菌)、胴枯病 黒とう病、灰色かび病、褐斑病、うどんこ病 晩腐病、芽枯病 苦腐病 白紋羽病 ごま色斑点病 灰斑病 灰星病、せん孔病、幼果菌核病	1,000~1,500 2,000 2,000 2,000 1,000~1,500 1,000~2,000 500~1,000 1,000~2,000 1,000~1,500 1,000~1,500 1,000~1,500 300~500 800 800~1,000	200~700l /10a — 200~700l /10a — 200~700l	前 日 休眠期~生育期 植付前 休眠期 前 日 45 日 収穫後(7月上旬~9月上旬) 14 日 前 日	6 0 1 0 3 0 6 0 3 0	8 回 (塗布は3回、散布及び 無人航空機散布は合計5回) 10 回 (灌注は1回、散布は6回) 6 回 11 回 (塗布は3回、灌注は1回 休眠期の散布は1回 生育期の散布は1回 生育期の散布は1回) 7 回 (散布は3回、灌注は1回) 7 回 (散布は3回、灌注は1回) 9 回 (塗布は3回、灌注は1回)	散 布 灌 注 10分間根部浸渍 灌 注 散 布

* 印は、収穫物への残留回避のため、その日まで使用できる収穫(摘採)前の日数と、本剤及びチオファネートメチルを含む農薬の総使用回数の制限を示します。

					עניו אל טאעניו.	アネートメチルを含む農薬の総使 総使用回数*	
作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量	使用時期*	本剤	チオファネートメチル	使用方法
もも	灰星病、ホモプシス腐敗病、黒星病	1,000~1,500	200~700ℓ /10a	前日	6 🛭	塗布は3回 10 回 休眠期の散布は1回 生育期の散布は6回	散布
もも(苗木)	枝折病、うどんこ病 白紋羽病	1,000 500	_	植付前	1 🗆	7 回(散布は6回)	10分間根部浸漬
小粒核果類	すす斑病(うめ) 灰星病、環紋葉枯病、葉炭疽病、黒星病 黒粒枝枯病	1,000 1,000~1,500	200~700l /10a	21 日	3 @	すももは6回 (塗布は3回、休眠期の散布は1回) 生育期の散布は3回 その他の小粒核果類は6回 (塗布は3回、散布は3回)	散布
いちじく	黒葉枯病	1,000 1,000~1,500	1 100/#	7 日	5 🗓	14 回 (塗布は3回) 	288 54-
キウイフルーツ	株枯病 果実軟腐病	500 1,000	1~100/株	前日	6 <u>0</u> 5 <u>0</u>	8 回(塗布は3回、散布は5回)	灌 注
 5	実炭疽病	1,000~1,500	200~700ℓ /10a	3 日	4 🗓	7 回(塗布は3回、散布は4回)	散布
オリーブ	梢枯病	1,000	710a	30 日	2 🗓	5 回(塗布は3回、散布は2回)	
かんしょ さといも(葉柄)	黒斑病	200~500	_	貯蔵前〜伏せ込み前	1 🗓	1 0	30分間採苗用種いも浸漬 20~30分間種いも 又は苗茎部浸漬 20~30分間種いも浸漬
ばれいしょ	菌核病	1,000~1,500		7 日		5 回(種いもへの処理は1回)	
やまのいも やまのいも(むかご)	葉渋病、炭疽病	800		45 日	5 🗓	5 🛽	
実えんどう さやえんどう	褐紋病、褐斑病、灰色かび病	2,000		前日	3 🗓	4 回 (種子への処理は1回) は種後は3回	
いんげんまめ	角斑病、菌核病、苗立枯病 炭疽病	700~1,000 700~1,500	100~300l				±4 +
えんどうまめ らっかせい	褐紋病、褐斑病、灰色かび病 黒渋病、褐斑病、灰色かび病	1,500~2,000	/10a	7 日		5 回 (種子への処理は1回) は種後は4回	散 布
	そうか病、茎腐病 輪紋病、炭疽病	1,500			4 🛛	(は怪後は4回)	
あずき 	菌核病	700~1,000 700~1,500		14 日		4 回(種子への処理は1回)	
	紫斑病	種子重量の0.5%	_ 100~300ℓ	は種前	1 🗓	(様でなり加田は1回)	粉衣
えだまめ	菌核病	2,000 300~500	/10a	7 日 は種前	3 🗓	4 四	散 布 6~24時間種子浸漬
水稲	ばか苗病	30	<u> </u>	(浸種前又は浸種後)	1 🛽	3 回(種子への処理は1回)	10分間種子浸漬
	雪腐病	1,000~2,500 1,000	60∼150ℓ /10a	根雪前		/辞フ・のhn mu ユュロ・	
小麦	雪腐大粒菌核病	250~500 250	25l/10a		3 回 (出穂期) 以降は	種子への処理は1回 散布及び 4 回 無人航空機散布は	
, ~	赤かび病 	1,000~1,500 1,000~2,000		14 日	以降は 以降は	合計3回 出穂期以降は2回	
	眼紋病	1,000	60~150l				
麦類(小麦を除く)	雪腐病赤かび病	1,000~2,500 1,000~1,500	/10a	根雪前	3 回 / 出穂期 /	3 回(種子への処理は1回)	
メボバルダ・で座ノ)	うどんこ病 眼紋病	1,000~2,000 1,000		30 日	以降は		散布
まめ科牧草	菌核病	2,000	100~300ℓ	根雪前	1 🗓	1 0	
いね科牧草	雪腐大粒菌核病 炭疽病、白星病、褐色円星病、輪斑病	1,500~2,000	/10a 200~400ℓ		2 0	2 回	
茶	黒葉腐病	1,500	/10a	(摘採)7日	1 0	1 🗓	
てんさい	褐斑病	2,000~3,000		7日21日	5 🗓	5 🛛	
なたね	菌核病 雪腐菌核病	1,000	100~300ℓ	21 日 根雪前	3 回 (開花後は2回)	3 回(開花後は2回)	
桑	裏うどんこ病、汚葉病	1,000~2,000	/10a	_	3 🗓	0 =	
桑(苗木)	輪斑病 白紋羽病	1,000~1,500 500	_	植付前	1 🗇	3 🛽	10分間根部浸漬
花き類・観葉植物	菌核病			1,-1,2,13			J I TO INCHIPIDATE
(トルコギキョウを除く) トルコギキョウ	菌核病、斑点病	1,500					
ばら シクラメン	うどんこ病、黒星病 灰色かび病		100~300l				
さくらそう ゆり	葉枯病、茎腐病		/10a	_			
きく	· 岩柏树、圣阁树 褐斑病	1,500~2,000					
カーネーション	芽腐病						
けいとう	茎腐病、輪紋病						
ほおずき、きんせんか	炭疽病	1,000~2,000			5 🛭		散布
	褐斑病(つつじ類) 幼果菌核病(さくら)	1,000~1,500				5 🗓	נור אם
樹木類	うどんこ病、ごま色斑点病 輪紋葉枯病 斑点症(シュードサーコスポラ菌) 紫かび病(かし)、黒点病(じんちょうげ) 褐斑病(ぼけ) マルゾニナ落葉病(ポプラ) 枝枯病(いぬつげ)、赤枯病(すぎ)	1,000	200~700l /10a	発病初期			
りんどう	花腐菌核病	1,500	100~300ℓ]		
観賞用アスパラガス	茎枯病 炭疽病	500~1,000 1,500	/10a	_	2 🗓	-	
チューリップ	球根腐敗病	寸,500 球根重量の0.1%	_	植付前又は貯蔵前	1 🗓		球根粉衣

作物名	適用場所		使用量	使用液量	使用時期*	総使用回数*		使用方法
11-10/10	週刊物用	旭用柄吉 石				本剤	チオファネートメチル	使用力压
トマト	温室、ガラス室、ビニール ハウス等密閉できる場所	灰色かび病	100~200g/10a	5ℓ/10a	前日	0	6 回 (種子への処理は1回) は種後は5回	常温煙霧